

新潟市小須戸運動広場

指定管理者申請者 事業計画

秋葉区地域課

| 項目 | 山の手コミュニティ協議会(選定者) |
|-------------------------------|---|
| 1. 団体の概要 | — |
| 設立 | H18.3.19 |
| 活動内容 | ・校区のまちづくり、環境美化に関すること・安全な地域の確保に関すること・福祉活動の充実に関すること・子供を健全に育てる活動に関する こと・地区の伝統・伝承に関すること・文化・スポーツ活動の振興に関すること・地域の産業振興に関すること・情報の共有を深める広報啓発活 動に関すること・公共施設等の維持管理に関すること・その他、本会の目的を達成するために必要なこと |
| 施設管理 実績 | 指定管理者：新潟市小須戸地区ふれあい会館 |
| 2. 施設の管理運営 方針・管理方法 | 山の手コミュニティ協議会の設立目的である「矢代田小学校区の住民が、互いに連携・協力し、区自治協議会への参画、行政との協働などによ り、自主的、主体的に活動を行うことにより、校区のコミュニティにおける共通の課題解決を図り、活力ある住みよい地域社会づくりの推進に 資することを目的とする。」を理念に、施設の運営を行う 現状の管理方法を維持して、地区内にある施設であることを最大限に生かし利用者と密接した管理を行い現在、小須戸地区ふれあい会館 の施設管理の実績があり、施設管理ノウハウ、安心・安全に管理を行う |
| 3. 利用者サービス への取組 | 施設整備や整理整頓を心がけ、利用者としての立場で利用しやすい施設・環境づくりで利用者サービスの向上 利用者増加の取り組み策として、施設の紹介やイベント活動を「山の手コミュニティ協議会広報」などを活用し、積極的にPR |
| 4. 利用者ニーズの 把握とその反映 策 | 施設内と小須戸地区ふれあい会館にアンケート用紙を設置して利用者からの意見を聞き、寄せられた意見や要望で対応可能なものについ ては、早急に対応 特別な判断が必要な場合は、新潟市と協議し、できるだけ利用者のニーズに対応できるよう努める アンケートの結果については、施設内掲示板・小須戸地区ふれあい会館掲示板で公開 |
| 5. 問合せ・苦情へ の対応 | 誠意も持って対応し、「対応マニュアル」を作成して適切に対応 利用者とのコミュニケーション 広く施設への意見・要望の募集 職員間で情報を共有し、利用者に対して同じ対応が取れるように徹底 苦情は新潟市へ報告 |
| 6. 管理経費削減へ の取組 | 施設の管理の経費削減が利用者のサービスの質の低下にならないように努める 施設内を随時、巡回して確認し、節約に努める 施設管理に熟知した地区内の住民・ボランティア団体を積極的に活用し、維持管理経費の削減に取り組む |
| 7. 従事者の雇用・ 労働条件・人員配 置 | 地元住民の雇用を最優先し、安全とサービスの向上 小須戸地区ふれあい会館のローテーションにて管理運営 |
| 8. 人材育成の取組 | 施設の特性に応じ、公平・公正なサービスを提供し、安全で快適な施設利用を確保する事ができるよう職員に徹底 |
| 9. 安全管理の対 策・緊急時の対応 | 利用者が安心して施設を利用できるよう、施設の特性を踏まえ、予防保全の徹底による効率かつ経済的な保守管理を行い、施設・設備が 常に良好な状態で安全・快適な利用を実現 施設・設備の経年劣化や損耗状況の日常点検および専門業者による点検、利用者の利用環境を確保 緊急時には新潟市の指示のもと『利用者の安全を守ること』を最優先とした的確な対応 危機管理マニュアルを作成し、初期体制を確保 |
| 10. 関係法令の遵 守・個人情報保護 の取組 | 職員・利用者を含めた関係者全員が施設の管理運営に関する関係法令を熟知し、遵守するよう徹底 個人情報の取り扱いについては、個人情報取扱基準マニュアルを作成し、個人情報保護に取り組む |
| 11. 地域との連携・ 貢献活動への取 組 | 矢代田小学校区の住民として、山の手コミュニティ協議会を拠点に活動し、この活動実績から地域と円滑なコミュニケーションが図れて いる 小須戸スポーツ振興会とともにスポーツ振興の普及といった地域活動にも力を注いで小須戸運動広場を活用し、地域に貢献 |